

(2) 2020年度活動方針に対する総括

(イ) こくわの里の短期・長期における将来設計を検討していきます。(石田 ルミ江 記)
2020年度は法人全体もコロナ禍の真ただ中であり、会議もみなし成立を余儀なくされるなど理事が顔を合わせる機会が少なく、こくわの里の展望を語るができなかった1年でした。そんな中で従来の案件であった排水溝工事、道路の整備など友の会の応援で実施することができました。

(ロ) 将来設計等に向けた資金を積立てるよう努力していきます。(高山 松雄 記)
上記(イ)で総括しておりますが、これらの工事等のためにも資金をためることが非常に大切なことです。排水工事については、多くの会員などにカンパを呼びかけ1,400,000円の積立金より本部会計に850,000円を貸付金として貸付し、多少なりとも貢献いたしました。

(ハ) 会員を増やし「友の会」活動を豊かに盛り上げていきます。(但木 美和子 記)
郵便局で納品させてもらい、こくわの里を知ってもらうためにこくわ通信を持って行き「皆様で見てください」と手渡しでお願いすると友の会会員になりたいと振り込んでいただきました。本当にありがたい事です。新しい職員も皆さん全員入ってくれました。

(ニ) なかまと地域の交流活動をはかっていきます。(荒 光恵 記)
令和3年2月18日(木)午前10時30分からこくわの里においてホームラン開設6周年・プレハブ新築お祝い会を行いました。こくわ職員・なかま・ホームラン職員・友の会会員の前田さん・高山さん・戸田さんとプレハブを作っていたいただいたみつる商事代表の鈴木満さんと西川友二さんをご招待して開催しました。
コロナ禍のためこくわマーケットは中止しましたが、未使用カレンダー販売はお電話での問い合わせがありカレンダーを買いに足を運んでくださった方もいました。